

2006 年度

科目名 教科教育法特講Ⅲ	対象学科・学年 専攻科教福(専)1 回生	担当者 岡部 恭幸
授業テーマ 算数の授業づくりの基本的な考え方や方法を実践を通して学ぶ。		
授業の概要と目標 授業づくりの基本について学ぶとともに、実際に教材研究、指導案の作成、模擬授業を行うことを通して、実践的指導力をつけることを目的とする。 1. 授業実践例などから授業づくりの基本について学ぶ 2. 教材研究を行い、指導案を作成する。 3. 具体的な指導技術について学ぶため、学生自身が模擬授業を行う。め、学生自身が模擬授業を行う。		
評価方法 ①ノート、ワークシートなどの提出物、②出席状況や取り組みの状況 によって評価する。		
テキスト 適宜、資料を配布します。	著者	出版社
参考書 適宜、参考となる書籍を紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 授業づくりの基本について 3. 教材研究の実際について 4. 演習 教材研究① 5. 演習 教材研究② 6. 指導案の書き方 7. 演習 指導案作成① 8. 演習 指導案作成② 9. 演習 指導案作成③ 10. 演習 指導案作成④ 11. 模擬授業をするにあたって 12. 演習 模擬授業① 13. 演習 模擬授業② 14. 演習 模擬授業③ 15. 演習 模擬授業④ 授業の設計、構想の方法 教材の解釈、児童の認識 教材研究・開発の実際、 教材研究・開発の実際、 学習指導案の形式、指導上の留意点についての解説 実際の指導案の作成 実際の指導案の作成 グループに分かれての相互評価による討議 グループに分かれての相互評価による討議 板書計画、発問の工夫などについての解説 学生による模擬授業とその検討 学生による模擬授業とその検討 学生による模擬授業とその検討 学生による模擬授業とその検討 ※ この授業は、講義が中心ではなく、学生が主体的に参加・発表するワークショップ形式にて行う。 ※ グループによる活動が中心になるので、出席することが単位所得の前提である。		